

第5次総合計画の事業として令和3年度からスタートした「チームみやしろ会議」では、町内外で活躍しているゲストのお話をきっかけに参加者同士が交流し、新たなアイデアやつながりを生み出す場として、「この人の話が聞きたい（通称：このハナ）」を開催しています。

これまでに全26回、のべ約650名にご参加いただき、「このハナ」をきっかけにさまざまな活動が行われているところです。町では、今後もキープレイヤーの発掘やつながりづくりの場の提供を継続するとともに、新たに誕生した活動の紹介などを行い、さらなる広がりを目指していきたいと考えています。



今回は、「このハナ4」ゲストの小川まなみさんと参加者の蛭田秀人さんにお話を伺いました。元々、MIYASHIRO エコ☆スターズ（※1）（以下、「エコ☆スタ」）の活動でつながりがあったお二人ですが、このハナ4をきっかけに新しい取り組みが誕生しました。

◀巨峰染めの作品を持つ小川さん（左）と蛭田さん（右）

【小川 まなみさん】

2021年11月に開催された「このハナ4」のゲストスピーカーの一人。

宮代町でディップアート（アメリカンフラワー）教室を開いている。

2019年、町内のものづくり作家4名と「ハンドワーク結（ゆい）MIYASHIRO」を立ち上げ、幅広い年代の方に愛される作品を制作・販売している。

2020年から、宮代の巨峰をアピールするために、巨峰染めを始めた。染色後の布でポーチを作ったり、ペイントやチャームなどを加えたり、作家それぞれの特技を生かした作品は「メイドインみやしろ推奨品」に登録されている。



◀作家それぞれの
特技を生かした
巨峰染めの作品

2022年からは、いろいろな人に巨峰染めの魅力を味わってもらおうと体験会を開催。家庭でもできる方法をお知らせするなど、巨峰染めを広める活動をしている。

巨峰染めの体験会は、年に1回開催（例年、9月の1週目の日曜日）。開催情報は、町広報誌やハンドワーク結 MIYASHIRO のチラシでお知らせ予定。

【蛭田 秀人さん】

「このハナ4」の参加者。

蛭田農園オーナーで、微生物の力を利用した循環型農業を実践。化学的なものは使わず“健康な野菜”を育てている。

育てた野菜は、新しい村などで販売。毎週水・木曜日には農園での直売、月曜日にはマルシェでも販売を行っている。

※販売状況等の詳細は、各Instagramでご確認ください。

▶毎週水・木曜日 16:00~17:00 は「畑の直売」

▶平日月曜日は 小さなマルシェ「まんまる」



◀「蛭田農園」の
Instagram



◀「まんまる」の
Instagram



エコ☆スタを通じて、微生物を利用し有機肥料とエネルギーを作り出す研究をしている佐藤教授（日工大）と知り合ったことをきっかけに、メタン発酵に取り組む。

メタン発酵では、微生物の力を利用して生ごみを分解し、液化肥料とメタンガスが生成される。液化肥料は蛭田農園さんの野菜の育成に、メタンガスは燃料として利用している。

◀メタン発酵装置と蛭田さん

このハナ4で悩み解決 環境にやさしい取り組みが新たに誕生

2021年11月に開催されたこのハナ4で、廃棄されてしまう巨峰を利用し、巨峰染めをしている取り組みを紹介してくれた小川さん。開始当時は7軒の農家さんに賛同いただき、120kgの巨峰が集まったそうです。廃棄になってしまう巨峰を利用して、宮代の巨峰をアピールしたいと始めた取り組みですが、染めた後の皮をゴミとして捨ててしまうことが悩みでした。「染めた後の巨峰の皮はゴミになってしまっていて、完全なリサイクルにはなっていないんです」と悩みを話したところ、聞きに来ていた蛭田さんが「それなら自分の畑で循環できますよ」と声をかけました。そこから巨峰染め後の皮のメタン発酵がスタート。生成された液化肥料とメタンガスは蛭田さんの農園で活用され、それから現在に至るまで、この取り組みが続いています。



▲このハナ4で話をする小川さん



▲巨峰染め後の巨峰の皮

蛭田さんのこれから

これからやってみたいことを伺うと「壮大な思いがある」と蛭田さん。「家庭から出るごみの半分以上は生ごみ。生ごみのほとんどは水分なのに、焼却処分をしています。そういう仕組みを少しでも変えていきたい。変えられるのは自分たち大人で、その結果を受けるのは子供たちやその次の世代。本当に正しいかどうかは100年後にならないと分からないけれど、自分が信じた正しい道を歩みたい。将来、息子に『どうして父ちゃんは、環境問題を知っていて何もしなかったのか』と言われたくない。『やれることはやった』と自信をもって言える大人になりたいです」と環境問題に対する思いを語ってくれました。

小川さんのこれから

「巨峰農家さんのご協力があり、廃棄になってしまう巨峰を利用して、巨峰染めをしているので、販売で得た収入を巨峰農家さんに還元したいです。本当は巨峰農園で巨峰染めを実施し、観光化できたら良いのですが、巨峰農家さんは多忙なので、コーディネーターの方が別にいればいいのかもしれない。奈味（※2）さんに泊まった人が巨峰染め体験をするのも面白そうだなと思っています」と、小川さん。巨峰染めや“宮代町＝巨峰”をもっと広めたいと教えてくれました。

「一人ではできないから、みなさんの力を借りて『農ある宮代』『宮代の特産＝巨峰』を広めてほしいです。いろいろな人と知り合って、広まって行って、そういう繋がりがこのハナは良いなと思います」とも話してくれました。

※1 MIYASHIRO エコ☆スターズ…2008年12月に活動をスタートした団体。小学生から高校生が中心になり、一人でも多くの人に環境を守る大切さを伝えるため、町や社会福祉協議会、地元農家、商店など地域を巻き込んだ環境活動を主催し、その活動を発信している。



◀「MIYASHIRO
エコ☆スターズ」
のHP

※2 奈味…「古民家の宿 奈味」。農家住宅をリノベーションした古民家宿。2024年11月、宮代町姫宮にオープン。



◀「古民家の宿 奈味」
のInstagram